

令和6年度

全国知的障害関係施設長等会議

開催要綱

【テーマ】

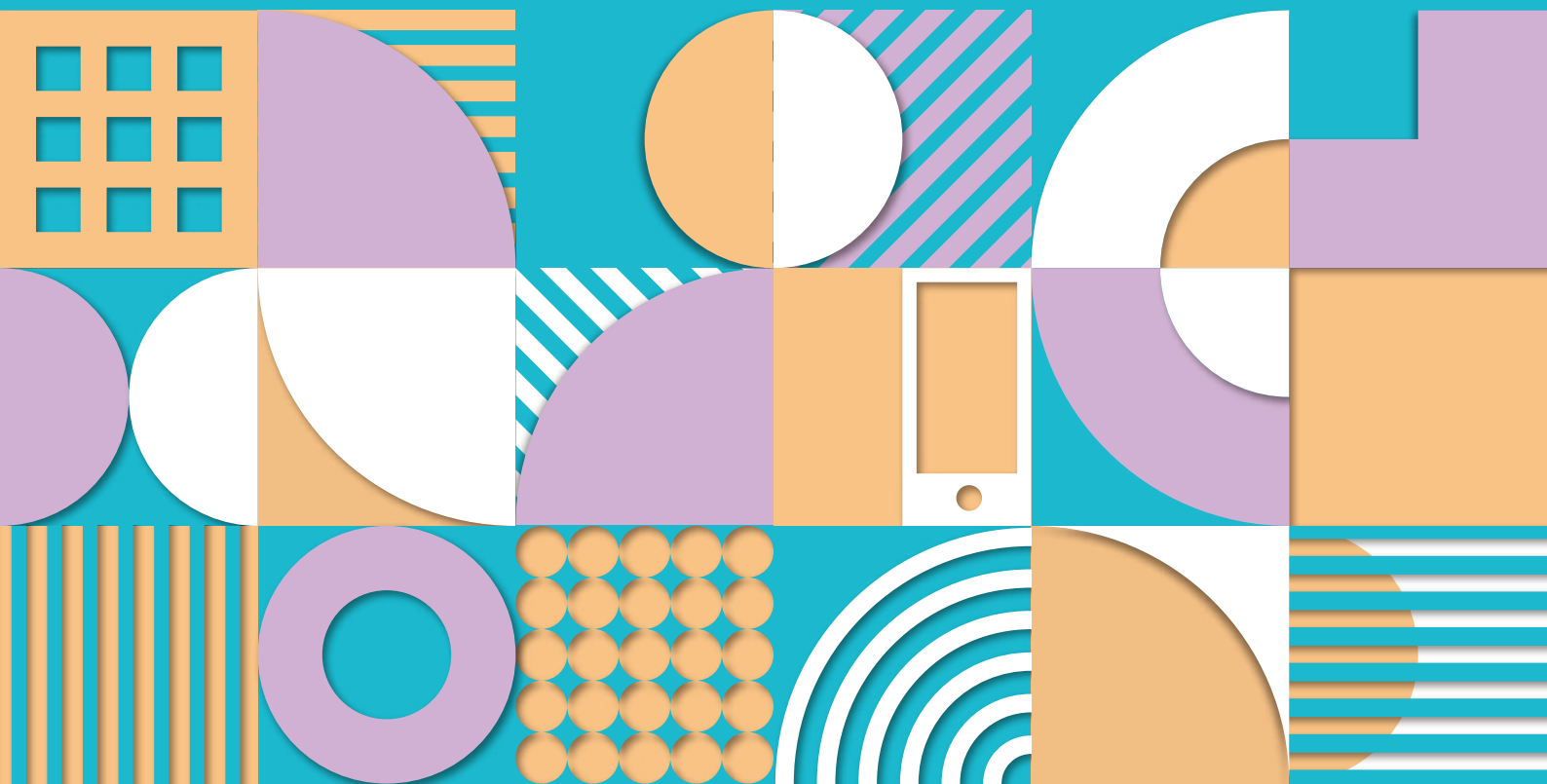
これからの障害福祉に求められること

——令和6年度報酬改定後の課題と展望——

方式 「対面」と「オンデマンド配信」によるハイブリッド開催

会期 **対面** 2024年7月11日(木)～12日(金)
オンデマンド配信 2024年8月5日(月)～19日(月)【予定】

会場 東京国際フォーラム ホールC他



【テーマ】

これからの障害福祉に求められること

——令和6年度報酬改定後の課題と展望——

先般行われた令和6年度障害福祉サービス等報酬改定では、障害福祉分野の人材確保のため、障害福祉現場で働く方々の処遇改善を行うとともに、障害者が希望する地域生活の実現に向けて、サービスの質の確保・向上を図る観点からサービスの質等に応じたメリハリのある報酬改定が行われました。

一方で、生産年齢人口の減少や企業等における賃金上昇が著しい中で、多くの施設・事業所では人材の確保・定着に苦慮しています。

こうした中で、利用者の望む暮らしの実現に向けて質の高いサービスを提供するためには、組織を導くトップの役割が非常に重要となります。

本年度は「これからの障害福祉に求められること——令和6年度報酬改定後の課題と展望——」をメインテーマに、社会福祉を取り巻く現在の諸課題と、これからの経営に求められる視点や経営者の姿勢について議論する機会といたします。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主 催

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会

後 援(予定)

厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁

(一社)全国肢体不自由児者父母の会連合会、(一社)全国児童発達支援協議会、(社福)全国社会福祉協議会、全国社会就労センター協議会、(社福)全国重症心身障害児(者)を守る会、(公社)全国脊髄損傷者連合会、(特非)全国地域生活支援ネットワーク、(一社)全国知的障害者施設家族会連合会、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会、障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会、(一社)日本自閉症協会、(公社)日本重症心身障害福祉協会、(特非)日本障害者協議会、(公社)日本精神科病院協会、(特非)日本相談支援専門員協会、(一社)日本発達障害ネットワーク、(公社)日本発達障害連盟、(一社)全日本自閉症支援者協会

【略称】社福：社会福祉法人、公社：公益社団法人、一社：一般社団法人、特非：特定非営利活動法人

会 期

【対面】2024年7月11日(木)～12日(金)

【オンデマンド配信】(予定)2024年8月5日(月)～19日(月)

方 式

「対面」と「オンデマンド配信」によるハイブリッド開催

会 場

東京国際フォーラム ホールC他
(東京都千代田区丸の内3-5-1)

参加対象

1. 障害福祉施設・事業所の長
2. 障害福祉施設・事業所の中堅幹部職員
3. 社会福祉法人等役員
4. その他

参加費(いずれも10%税込)

【対面】会員：20,000円／一般：30,000円

※「対面」にお申込みの方はオンデマンド配信も視聴できます。

※会議当日に会場受付にて資料を配布します(欠席者には後日送付)

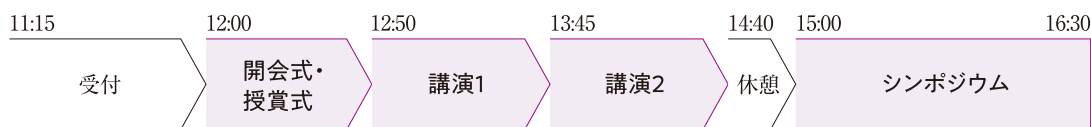
【オンデマンド配信】会員：17,000円／一般：25,000円

※配信期間中はすべてのプログラムをいつでも視聴できます。

※申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。

※資料はホームページよりダウンロードできます。

7/11 木 全体会



スケジュール

11:15～	開場・受付	14:40～	休 憩
12:00～	開会式 ・主催者挨拶 ・来賓挨拶 ・臨席者紹介 授賞式 ・愛護福祉賞 ・日本知的障害者福祉協会会長賞	15:00～	シンポジウム 【テーマ】 これからの障害福祉に求められること ——令和6年度報酬改定後の課題と展望—— シンポジスト 田島誠一(合同会社TKT福祉経営研究所 代表) 松原由美(早稲田大学人間科学学術院人間科学部 教授) 山田雅人(社会福祉法人恵の園 理事長) コーディネーター 久木元司(社会福祉法人常盤会 理事長)
12:50～	講演1 障害福祉サービス事業所の 施設長に求められる視点とは(仮題) 講 師 田島誠一(合同会社TKT福祉経営研究所 代表)		
13:45～	講演2 社会福祉法人における 人材確保と法人経営(仮題) 講 師 松原由美(早稲田大学人間科学学術院人間科学部 教授)		

(敬称略)

7/12 金 分科会(4分科会)



スケジュール

9:00～	開場・受付
9:30～15:00	分科会スケジュール・プログラムを参照

第1分科会

こどもの支援
——新しい時代に求められる障害児支援——

第2分科会

障害のある人のくらしのあり方

第3分科会

令和6年度報酬改定と
今後の障害福祉のあり方

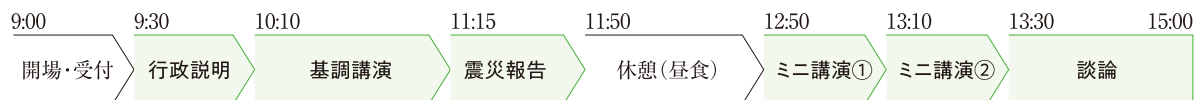
第4分科会

今後の就労支援のあり方
——社会とつながる開かれた福祉的就労とは——

第1分科会

こどもの支援 ―新しい時代に求められる障害児支援―

令和6年4月より改正児童福祉法が施行され、報酬改定もおこなわれました。当分科会は今後の障害児支援（児童発達支援センター・障害児入所）の在り方について様々な観点から議論する機会といたします。



プログラム

9:00 9:30	開場・受付 行政説明 「令和6年度報酬改定後を見据えて」 講師 栗原正明(こども家庭庁支援局障害児支援課 課長)	12:50	ミニ講演① 「障害児入所施設のこれからの方向性」 講師 岡崎俊彦(こども家庭庁支援局障害児支援課 移行支援専門官)
10:10	基調講演 「こどもの声を聴き、尊厳を守ること」 講師 有村大士(日本社会事業大学社会福祉学部福祉援助学科 教授／こども家庭庁こども家庭審議会障害児支援部会 部会長)	13:10	ミニ講演② 「障害児通所支援の役割 ――これからのインクルージョンを見据えて――」 講師 鈴木久也(こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐・統括専門官)
11:15	震災報告 「能登半島地震とその影響 ――BCPは役に立ったか――」 話し手 寺田 誠(社会福祉法人佛子園輪島カプーレ 施設長) 橋本伸子(社会福祉法人富山市桜谷福祉会富山市恵光学園 園長) 聞き手 北川聡子(社会福祉法人麦の子会 理事長)	13:30	議論 「障害児支援が今後、社会的養護や子ども子育て支援に果たす役割と支援の質の向上について」 論者 岡崎俊彦(こども家庭庁支援局障害児支援課 移行支援専門官) 鈴木久也(こども家庭庁支援局障害児支援課 課長補佐・統括専門官) 寶子丸周吾(社会福祉法人「ゼノ」少年牧場 理事長) 米川 晃(社会福祉法人柏学園 理事長) 司会 北川聡子(社会福祉法人麦の子会 理事長)
11:50	休憩(昼食)	15:00	

(敬称略)

第2分科会

障害のある人のくらしのあり方

障害者総合支援法の見直しにより「地域共生社会の実現」と「意思決定支援」という2つの理念が確立しました。一方、一昨年示された国連障害者権利委員会の総括所見では多岐にわたる指摘がなされており、早急な対応が求められています。当分科会では、障害のある人のくらしを考えるうえで重要な要素である「環境」や日中の過ごし方を含めたくらしの支援の実践、今年度国で行われる障害者支援施設の在り方に関する調査研究を視野に、その人らしいくらしの実現に向けた支援について議論します。



プログラム

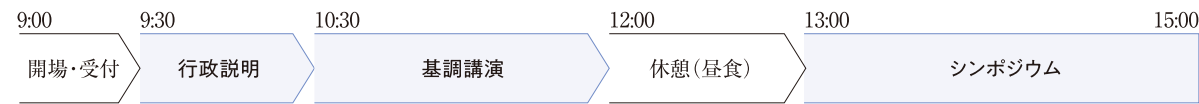
9:00 9:30	開場・受付 基調講演 「利用者視点の施設環境づくり(仮題)」 講師 山脇博紀(筑波技術大学産業技術学部 教授)	13:00	シンポジウム 「障害のある人のくらしのあり方」 シンポジスト 樋口幸雄(社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長) 榎本博文(社会福祉法人ひまわり福祉会 常務理事) 服部敏寛(社会福祉法人三富福祉会 理事) 寺部美代子(社会福祉法人アパティア福祉会 理事) 助言者 服部 剛(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長補佐)
11:00	行政説明 講師 服部 剛(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長補佐)	15:00	コーディネーター 阪田征彦(社会福祉法人無門福祉会 理事)
12:00	休憩(昼食)		

(敬称略)

第3分科会

令和6年度報酬改定と 今後の障害福祉のあり方

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定後の各障害福祉サービス体系における諸課題を分析すると共に、積み残された課題について議論を行います。また、サービスの質の担保に関する今後の課題と制度上の質の評価についての方向性を議論し、今後の障害福祉のあり方について考える機会にします。



プログラム	
9:00 9:30	開場・受付 行政説明 講師 伊藤洋平(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長)
10:30	基調講演 「報酬改定後の事業運営について(仮題)」 講師 小澤 温(筑波大学大学院 教授)
12:00	休憩(昼食)
13:00 15:00	シンポジウム 「令和6年度報酬改定と今後の障害福祉のあり方」 シンポジスト 田中榮至(社会福祉法人六方学園 業務執行理事) 大森秀之(社会福祉法人治栄会 理事長) 祐川暢生(社会福祉法人侑愛会 副理事長) コーディネーター 白石孝之(社会福祉法人彩明会 理事長)

(敬称略)

第4分科会

今後の就労支援のあり方

——社会とつながる開かれた福祉的就労とは——

令和6年度の報酬改定を終え、国が目指す今後の障害者就労支援について共有するとともに、支援現場における課題等を協議します。また、日本の障害者就労支援については、一昨年の国連障害者権利委員会の政府報告に対する総括所見における懸念事項への対応も課題とされています。日本に求められる障害者就労支援のあり方と課題等について、各就労支援事業の実践をもとに、利用者のニーズに応え世界が認める持続可能な障害のある人の就労支援を行うために必要な取り組みや視点等について考える機会とします。



プログラム	
9:00 9:30	開場・受付 行政説明 講師 横田雄介(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長補佐)
10:35	鼎談(代表質問) 「報酬改定後の就労支援施策の方向性について」 発言者 横田雄介(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 課長補佐) 志賀正幸(社会福祉法人つかさ会諫早ワークス 施設長) 今村 健(社会福祉法人義栄会月見野作業所 管理者)
11:20	休憩(昼食)
12:20 13:10	基調講演 「障害者権利条約に基づく対日審査における総括所見を背景とした、日本の障害者就労のあり方について(仮題)」 講師 永野仁美(上智大学法学部国際関係法学科 教授)
13:10 15:00	シンポジウム 「今後の就労支援のあり方を考える」 ——社会とつながる開かれた福祉的就労とは—— シンポジスト 高橋一裕(社会福祉法人北海道光生会南美唄福祉工場 施設長) 志賀正幸(社会福祉法人つかさ会諫早ワークス 施設長) 奥西利江(社会福祉法人維雅幸育会ふつくりあ 統括管理者) 助言者 永野仁美(上智大学法学部国際関係法学科 教授) 佐藤大作(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 就労支援専門官) コーディネーター 野町雷音(社会福祉法人ナザレの村あじさい 統括管理者)

(敬称略)

参加お申込みのご案内

令和6年度全国知的障害関係施設長等会議は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターが運営する本会議専用サイトにて参加申込を受け付けます。下記URLにアクセスし、必要事項を入力しお申込みください。

なお、今年度の本会議では「対面」と「オンデマンド配信」の2つの参加方法をご用意しております。参加を希望される方は、それぞれの参加に関する内容・参加費・お申込み受付期間などをご確認いただき、期間内にお申込みくださいますようお願い申し上げます。

参加申込受付サイト

<https://www.mwt-mice.com/events/aigo2024/login>

会期・会場

【対面】2024年7月11日(木)～12日(金)

会場：東京国際フォーラム ホールC他

【オンデマンド配信】2024年8月5日(月)～8月19日(月)

参加費(いずれも10%税込)

【対面】会員：20,000円／一般：30,000円

【オンデマンド配信】会員：17,000円／一般：25,000円

受付期間

【対面】会員・一般：2024年5月17日(金)～6月21日(金)

【オンデマンド配信】(予定) 会員・一般：2024年5月17日(金)～7月17日(水)

※受付期間後のお申込み・参加取消は一切お受けできません。期間内にお申込みを確定ください。
※各受付期間内であれば参加取消は可能です(参加費返金にかかる手数料は申込者負担となります)。

対面での参加をご希望の方

東京国際フォーラムで会議に参加できます。

8月5日からのオンデマンド配信(全プログラム)が視聴できます。

当日は受付にて資料を配布します。(後日ダウンロード也可)

欠席者には後日資料を送付します。

オンデマンド配信の視聴をご希望の方

各施設・事業所等インターネット環境の整った場所であれば、配信期間内(8月5日から)はいつでも視聴できます。

申込者一人に対し一つのアクセス権を付与します。

資料はご自身でダウンロードいただけます。(冊子等の配布はいたしません)

- 1 参加申込受付サイト<https://www.mwt-mice.com/events/aigo2024/login>にアクセス
- 2 新規お申し込みはこちらをクリックし、「個人情報の取り扱いについて」を確認
- 3 「お申し込み連絡担当者情報入力画面」より入力フォームに従って必要な情報を入力
- 4 入力内容を確認し、参加登録

登録には「施設コード」(6桁の数字)が必要です。

本要綱の送付封筒の宛名シールや本会の会員名簿でコードをご確認ください。

申込み後1週間以内に参加費を入金

参加券がお手元に到着(7月4日以降)

東京国際フォーラムで会議に参加(7月11日～12日)

オンデマンド視聴用資料をダウンロード(8月1日以降)

オンデマンド動画を視聴(8月5日～19日)〈予定〉

申込み後1週間以内に参加費を入金

オンデマンド視聴用資料をダウンロード(8月1日以降)

オンデマンド動画を視聴(8月5日～19日)〈予定〉

参加に関するお問い合わせ

令和6年度 全国知的障害関係施設長等会議
名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター

TEL:03-3595-1121 / FAX:03-3595-1119

受付時間 10:00～17:00(土・日・祝日は休業) 担当:下枝・柴田・岩倉

開催事務局(会議内容に関するお問い合わせ)

公益財団法人 日本知的障害者福祉協会
全国知的障害関係施設長等会議担当:柘植・水内
TEL:03-3438-0466(代表)

